

## 香川大学で公開講座を実施

(ブランディング)

1月15日(木)、22日(木)に、香川大学大学院地域マネジメント研究科(ビジネススクール)で、公開講座「地域活性化と観光創造」を実施しました。昨年12月に開講し、全5回にわたって四国で観光に携わる方々を講師にお招きし、地域の現状や課題をお話いただく本講座は、関東など四国外の方にも聴講いただき、合計298名(対面とオンライン受講の累計)の方々が受講されました。

引き続き、観光人材の育成について、各種学校等と連携しながら取り組んでまいります。

2026年1月15日(木)

日和佐うみがめ博物館カレッタ

館長 平手 康市 氏

ウミガメの聖地 日和佐 その歴史と継承



2026年1月22日(木)

トヨタカーラ香川株式会社

代表取締役 向井 良太郎 氏

TEAM MOTTAINAI OSEKKAIの取組み



講義の様子

<各回、18時20分～19時50分(90分間)>

## 2025年度 四国ツーリズム創造機構 第3回意見交換会を実施

(ブランディング)

1月19日(月)、協賛会員、顧問、愛媛県内の会員の皆さまとの意見交換会を松山市で実施しました。意見交換会では、当機構が今年度取り組んできた事業の進捗状況を説明するとともに、四国各県と四国旅客鉄道株式会社から、現状や今後の取り組みなどについてご説明いただきました。

引き続き開催した交流会では、参加者の皆さまとの交流を深めながら、四国の観光振興に向け、一丸となり取り組んでいくことを再認識する場となりました。

(実施日) 2026年1月19日(月)

(実施場所) ホテル椿館(愛媛県松山市)

(参加者) 意見交換会 74名、交流会 64名 ※機構職員を除く。

(機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長 ほか 8名

※代表理事は交流会のみ参加。



意見交換会の様子



交流会の様子(半井代表理事挨拶)

## 小豆島で開催された「持続可能な観光」に関するセミナーに参加

(ブランディング)

世界の持続可能な観光地TOP100選への2年連続での選出やシルバーアワード受賞(Green Destinations)、ベスト・ツーリズム・ビレッジに認定(国連世界観光機関(UN Tourism))など、「持続可能な観光」に積極的に取り組む香川県小豆島で、(一社)小豆島観光協会などによるセミナーが開催されました。セミナーでは、観光協会が取り組んできた内容などを島民の方々と共有しながら、地域とともに観光を考えていく場となりました。

次ページに続く

## 【① 小豆島みんなで考える観光広場】

(開催日) 2026年1月25日(日) 14:00～16:00

(開催場所) 国民宿舎小豆島ふるさと荘交流センター(香川県小豆島町)

(内容) 「小豆島の持続可能な観光について考えよう」

(1) 基調講演: 持続可能な観光とは何か? 先進地事例から学ぶ

講師: (株)バリュー・クリエーション・サービス 佐藤 真一氏

(2) 小豆島観光協会の取組報告、住民満足度調査の結果報告

(参加者) 小豆島の住民 約30名

(機構参加者) 松本チームマネジャー



佐藤氏の講演の様子

## 【② 持続可能な小豆島の観光づくり～地域とともに進める観光の質向上セミナー～】

(開催日) 2026年1月27日(火) 14:00～16:00

(開催場所) 小豆島ふるさと村 ふるさと荘(香川県小豆島町)

(内容) 「小豆島の持続可能な観光について考えよう」

(1) 基調講演: 地球が動く、環境が変わる。地域からはじめる脱炭素への道

講師: (株)ニセコまち取締役 村上 敦氏

(2) 小豆島の持続可能な観光の取り組み(地域文化の保全と観光など)

(参加者) 小豆島の住民 約50名

(機構参加者) 桑村本部長



小豆島町教育委員会による説明の様子

## FAMツアー参加旅行会社による四国プロモーション・商品の販売開始

(マーケティング)

昨年9月、当機構と日本航空株式会社が共同で実施した視察ツアー(FAMツアー)をきっかけに、英国の旅行会社Wendy Wu Tours(ウエンディ・ウー・ツアーズ)社が、四国を巡る旅行商品の販売とプロモーションを開始しました。同社は、全行程に添乗員が同行する「完全エスコート型グループツアー」を主力とする旅行会社です。これまでは東京・箱根・京都などを結ぶ、いわゆる「ゴールデンルート」を中心とした商品構成でしたが、今回のFAMツアーへの参加を機に、新たに四国を組み込んだ旅行商品を造成いただきました。

### 【商品概要】



(商品名)

Gems of Shikoku & Japan (15DAYS)

<https://www.wendywutours.co.uk/japan/tours/gems-of-japan-and-shikoku.htm>

↑ 紹介ブログの冒頭



### Gems of Japan & Shikoku

Japan is an archipelagic state made up of over 14,000 islands; only a few hundred of them are inhabited and most of us have probably only heard of a couple. Those are likely any number of the five main islands – Honshu (the largest and best known thanks to it being home to Tokyo, Kyoto, [...])

(内容) ゴールデンルート(10日間) + 四国(4日間)、四国内の主な観光スポットは以下のとおり。

徳島県: 阿波おどり会館、鳴門の渦潮、香川県: 栗林公園、直島アート

愛媛県: 松山城、道後温泉、亀老山展望台、農園でのミカン狩り

(商品設定期間) 2026年10月～2027年11月まで12本 ※状況により追加設定

(主なプロモーション)

①四国商品発売記念ポストカード配布 ②ソーシャルメディア(Facebook、Instagram)での投稿

③顧客へのニュースレター送付

④Webサイトにブログ掲載 (<https://www.wendywutours.co.uk/blog/japan/gems-of-japan-shikoku/>)

⑤Wendy WU制作旅行マガジンに特集記事掲載

なお、同じくFAMツアーに参加いただいた他2社でもプロモーションを準備中とのこと。次月号以降紹介させていただきます。

## 徳島県レンタカー協会臨時総会でインバウンド対応をPR

(マーケティング)

1月9日(金)、徳島市で開催された「令和7年度 徳島県レンタカー協会 臨時総会」に出席しました。本会議において、当機構が推進する訪日外国人観光客(インバウンド)誘致に向けた取り組みを紹介するとともに、加盟各社の店頭などで活用いただけるプロモーションツールの配布を行いました。また、四国運輸局や徳島県からは、韓国便の運航状況や最新のインバウンド施策が共有され、レンタカーを活用した四国周遊のさらなる促進に向け、関係機関との緊密な連携を再確認しました。総会後の懇親会では、協会会員の皆様との親睦を深め、二次交通の要となるレンタカーの受入環境整備や、今後の観光振興に向けた具体的な施策について活発な意見交換を行いました。

(実施日時) 2026年1月9日(金)

(実施場所) 日産サテオ徳島本社(徳島県徳島市)

(内容) 当機構の取組紹介

インバウンド向けプロモーションツールの配布 など

(参加者) 桑村本部長(※)、清水CMO ※懇親会のみ参加



臨時総会の様子

## シンガポールで to C 向けプロモーション及び旅行会社と連携したツアー即売会を実施 JNTOシンガポール事務所を訪問、最新の市場動向をヒアリング

(マーケティング)

1月22日(木)から25日(日)までの4日間、一般社団法人その郷が中心となって、シンガポール東部の大型商業施設「i12 Katong Mall」で、現地の一般消費者を対象とした観光プロモーションと旅行会社と連携したツアー即売会を実施しました。イベントでは、世界農業遺産にも認定されている徳島県西部(にし阿波)エリアを中心に紹介しつつ、四国全域の観光情報の発信やアンケート調査を行いました。会場では、徳島が誇る「阿波踊り」の演舞も披露され、その力強いリズムと躍動感あふれる踊りに多くの買い物客が足を止め、四国の伝統文化を肌で感じていただく貴重な機会となりました。

来場者からは、訪日経験がある方を中心に「まだ知らない日本」への高い関心が寄せられ、具体的な旅先の候補として四国の認知度向上と魅力発信を図ることができました。



プロモーションの様子①



プロモーションの様子②



JNTOシンガポール事務所訪問の様子

また、プロモーションに先立ち、21日(水)には、日本政府観光局(JNTO)シンガポール事務所を訪問し、吉田所長をはじめとする職員の皆さまと、最新の訪日旅行の動向や今後の戦略について意見交換を行いました。意見交換では、シンガポールにおいて「セルフドライブ(レンタカー)」の需要が高まっていることや、家族旅行のニーズに加え、訪日旅行リピーター層が「まだ見ぬ地方の目的地」を強く求めているという現状を共有いただきました。併せて、2026年の「日本・シンガポール外交関係樹立60周年」を見据えたプロモーションの実施に向けて、四国の「祭り」や「にし阿波(世界農業遺産)」といった独自性の高いコンテンツの訴求方法について、現地視点での具体的なアドバイスをいただくことができました。

(参加者) (一社) その郷、(一社) 三好市観光協会(※)、徳島県西部県民局、徳島県三好市  
(機構参加者) 清水CMO ※JNTOシンガポール事務所訪問は不参加

次ページに続く

## 【to C 向けプロモーション及びツアー即売会】

（実施日時）2026年1月22日（木）～25日（日） 各日10:00～21:00

（実施場所）i12Katong Mall 1F アトリウム（シンガポール）

（実施内容）観光プロモーション、アンケート調査、阿波踊り上演など

【JNTOシンガポール事務所訪問】（実施日時）2026年1月21日（水）

## マレーシアで特産の阿波牛で「四国の食」と「観光」をプロモーション JNTOクアラルンプール事務所を訪問、マレーシア市場の受入戦略を協議

1月27日（火）、マレーシアのプトラジャヤにおいて、現地の旅行会社やプレス関係者を対象とした「四国・徳島観光セミナー」を開催しました。セミナーでは、当機構をはじめ、四国から赴いた職員が、四国の多様な観光コンテンツをプレゼンテーション形式で紹介しました。

セミナー後には、徳島県が誇るブランド牛「阿波牛」の試食会を実施し、その質の高さと奥深い味わいを直接体感していただきました。イベントには、在マレーシア日本国大使館の四方大使や日本政府観光局（JNTO）クアラルンプール事務所の尾崎所長に加え、マレーシア華人観光業協会Patrick Law会長やマレーシア観光・芸術・文化省、マレーシア政府観光局の方々にも参加いただき、現地有力紙「Sin Chew Daily」や「Mtown」など複数のメディアに取り上げられるなど、現地における大きな露出と情報発信に繋げることができました。

また、セミナー前日となる、26日（月）には、日本政府観光局（JNTO）クアラルンプール事務所を訪問し、急成長を遂げるマレーシア市場の最新動向に加え、四国・徳島エリアへの誘客拡大に向けた受入環境の課題や今後の戦略について協議を行いました。特に、現地旅行者のニーズに即したプロモーションの在り方や、滞在コンテンツの磨き上げについて具体的な助言をいただくなど、今後の施策展開に向けた有意義な情報共有の場となりました。



プロモーションの様子



↑ 試食会で提供

← 阿波踊りの演舞

（参加者）（一社）そのの郷、（一社）三好市観光協会（※）、徳島県西部県民局、徳島県三好市（※）  
（機構参加者）清水CMO ※ JNTOクアラルンプール事務所訪問は不参加 ※ セミナーは不参加

## 【プロモーション（セミナー＆試食会など）】

（実施日）2026年1月27日（火）（実施場所）Awagyu IOI City Mall（マレーシア・プトラジャヤ）

（実施内容）観光プレゼンテーション、阿波牛の試食・商談会

（主な招待客）四方駐マレーシア特命全権大使、尾崎JNTOクアラルンプール所長

Patrick Lawマレーシア華人観光業協会会長、マレーシア観光・芸術・文化省

マレーシア政府観光局、現地旅行会社20社、プレス関係者

## 【JNTOクアラルンプール事務所訪問】

（実施日）2026年1月26日（月）

（主な協議内容）

マレーシア市場動向の共有（マレー系ムスリム層の関心上等）

民族別（中華系・マレー系）誘致戦略

食の多様性（フードダイバーシティ）への対応

レンタカー利用時の安全対策 など

さらに、現地の有力旅行会社である「Apple Vacations」のハン氏と、「にし阿波エリア」への誘客に向けた具体的な商談を実施しました。



Apple Vacations訪問

## ANA欧州・中東・アフリカ室に向けて四国プロモーションを実施

(マーケティング)

昨年11月にロンドンで開催された世界最大級の旅行博「WTM（ワールド・トラベル・マーケット）2025」出展に併せてANAロンドン支店を訪問したことがご縁となり、ANA欧州・中東・アフリカ室の皆さまに向けて、四国の魅力をPRする機会をいただきました。

オンラインで開催した説明会では、まず四国4県にまつわるクイズで場を和ませながら進行を開始し、現地のマーケティング担当者が海外旅行会社へ直接案内できるよう、四国へのアクセス方法や「四国遍路」をはじめとした主要な観光コンテンツを紹介しました。

(実施日時) 2026年1月27日(火) 17:00~18:00 日本語版

2026年1月30日(金) 17:00~18:00 英語版

(実施形式) オンライン

(出演者) 全日本空輸(株) 欧州・中東・アフリカ室 韓様

ANAあきんど(株) 高田様

当機構 竹内チームマネジャー

(参加者) 全日本空輸(株) 欧州・中東・アフリカ室

マーケティング・営業担当者 52名(日本語版:19名、英語版:33名)



オンライン説明会の様子

## 新年挨拶訪問

(その他)

1月14日(水)、半井代表理事、桑村本部長、伊藤統括副本部長ほか2名で、当機構へ職員を出向いただいている日本航空株式会社、株式会社JTB、ANAあきんど株式会社のほか、日頃より連携を図っている観光庁、日本政府観光局(JNTO)を訪問しました。また、1月23日(金)には、本州四国連絡高速道路株式会社へ新年のご挨拶にお伺いしました。代表理事からは、当機構の事業推進に対する日頃の協力への謝辞を伝えるとともに、現在の事業展開や「四国遍路」の世界遺産登録に向けた機運醸成の取組み等について意見交換を行いました。今後も関係団体との情報交換を密に行い、連携して四国への誘客促進に取り組んでまいります。

【2026年1月14日(水) (訪問先/訪問者(※))】

日本航空(株) / 松本チームマネジャー、(株) JTB

ANAあきんど(株) / 竹内チームマネジャー

観光庁、日本政府観光局(JNTO)



観光庁



日本政府観光局(JNTO)

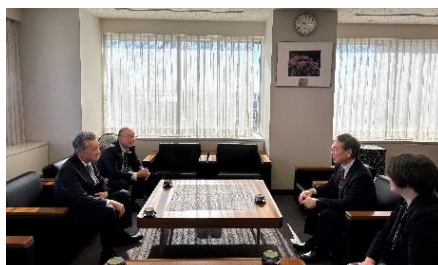
【2026年1月23日(金) (訪問先/訪問者(※))】

本州四国連絡高速道路(株) / 三好マネジャー

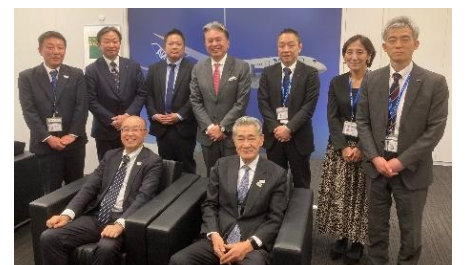
※半井代表理事、桑村本部長、伊藤統括副本部長は全てに訪問。



日本航空株式会社



株式会社JTB



ANAあきんど株式会社

## (一社) 日本旅行業協会 中四国支部 新年賀詞交歓会に出席

(その他)

1月16日(金)、一般社団法人日本旅行業協会(JATA)中四国支部主催の新年賀詞交歓会が開催され、中国・四国地域の観光業界から123名が出席しました。来賓を代表し、駐広島大韓民国総領事館の姜総領事や中国運輸局の金子局長から、新年の挨拶とともに国内外の観光推進に向けた展望についてお話がありました。

その後の懇談の場では、自治体や海外観光局、交通事業者、旅行会社など、多岐にわたる参加者の皆様と活発な情報交換と意見交換を行いました。

(開催日) 2026年1月16日(金)

(開催場所) ANAクラウンプラザホテル広島(広島県広島市)

(機構参加者) 桑村本部長



金子局長来賓挨拶

## SHIKOKU フードイノベーションサミットに参加

(その他)

1月23日(金)、松山市で開催された「SHIKOKUフードイノベーションサミット」(四国経済産業局主催)に参加しました。本サミットは、四国の豊かな食資源と先端技術(フードテック)の融合などにより、新たな価値創造を目指すものです。当日は講演に加え、企業8社によるピッチ(事業発表)が行われました。未利用資源のアップサイクルや、持続可能な農業・畜産の追求など、食の可能性を広げる先進事例が紹介されました。なかでも、生産現場の価値を消費者に届け、地域が正しく評価される仕組みづくりは、当機構が推進する「持続可能な観光」の理念にも通じるものと感じました。

また、大学による「食」を通じた人材育成や、四国一体での価値共有に向けた取組みの報告、参加者間での交流会も実施されました。

当機構では食分野の革新をはじめ、地域に根付く食文化やそれらを生産・加工する人々の取組みなど、「食」や「持続可能な観光」といった側面からの四国ブランドの向上と誘客促進に繋げてまいります。

(開催日) 2026年1月23日(金)

(開催場所) 愛媛県県民文化会館(愛媛県松山市)

(内容) ・基調講演「海藻で海も人もすこやかに」

講師: (同) シーベジタブル 共同代表 友廣 裕一 氏

・ピッチイベント(登壇企業8社)

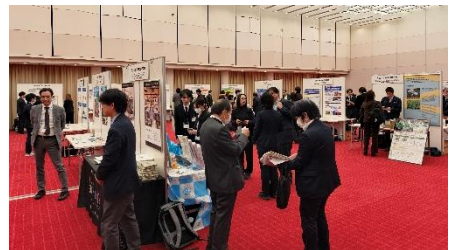
・大学の取組紹介(香川大学、愛媛大学)

・展示会(27団体)、・ネットワーキング(交流会) など

(機構参加者) 藤井マネジャー



ピッチイベントの様子



展示会の様子

## 四国家サポーターズクラブ2025年度総会に参加

(その他)

1月26日(月)、高松市で四国家サポーターズクラブ(以下、四国家SC)の2025年度総会が開催されました。総会では、共同代表である日本郵便株式会社四国支社長の紀井哲氏による開会挨拶に続き、四国家SCの参画団体が行き届く主要プロジェクトの活動報告が行われ、未来を担う子どもたちへの「四国家のお宝キッズ」や、地域一体となった「一日一斉おもてなし遍路道ウォーク」、スマホスタンプラリー「四国巡りんく」など、各事業の成果を共有しました。

次ページに続く

また、本総会をもって、発足当初から共同代表としてクラブを牽引してこられた半井真司氏（四国旅客鉄道株式会社相談役として従事）が退任し、新たに西牧世博氏（四国旅客鉄道株式会社代表取締役会長）が共同代表に就任いたしました。総会後の懇親会では、会員相互の親睦を深めるとともに、活動のさらなる充実に向けた連携強化が図られました。

（開催日）2026年1月26日（月）

（開催場所）JRホテルクレメント高松（香川県高松市）

（機構参加者）桑村本部長、神野副本部長 ほか2名

※半井代表理事は四国旅客鉄道（株）相談役として出席。

※ 四国家SCは、地域経済の発展に貢献するため、四国の地域振興・観光振興に志を持つ企業や団体が結集し、協働して賑わいを創出することを目的に24社で発足しました。『四国がひとつの大きな家族のように』という想いが込められたその活動の輪は、現在148の企業・団体にまで広がっています。



退任する半井前共同代表に花束の贈呈



新たに就任した西牧共同代表の挨拶

## 令和7年度四国風景街道協議会 幹事会に出席

（その他）

1月29日（木）、高松サンポート合同庁舎で開催された「令和7年度四国風景街道協議会（※）幹事会」に出席しました。「日本風景街道」は、地域が主体となり行政と連携しながら、道を舞台に地域ならではの風景や歴史、文化等の資源を活かした「美しい景観づくり」や「活力ある地域づくり」を目指す取り組みです。四国では平成19年8月の協議会設立以来、現在15ルートが登録され、多様な活動が展開されています。

本幹事会では、令和6年度の活動実績および令和7年度の事業計画が報告されたほか、各ルートの活動表彰や今後の課題解決に向けた協議が行われました。

当機構も構成員の一員として、道を通じた魅力ある地域づくりに引き続き協力してまいります。

（開催日時）2026年1月29日（木）

（開催場所）高松サンポート合同庁舎（香川県高松市）

（機構参加者）桑村本部長

公式サイトはこちら

<https://www.skr.mlit.go.jp/road/shikoku-fukeiall/>



幹事会の様子

※ 構成員

四国地方整備局、四国運輸局、四国4県、四国経済連合会、四国クワイエット協会、四国の道路サポーターズクラブ、当機構

## 今月のオウンドメディア等

（清水CMOからの情報）

「今月のオウンドメディア等」については、掲載を休止させていただきます。毎月更新を楽しみにして下さっている皆様には、心よりお詫び申し上げます。

次月号からは、皆様にとってより有益で魅力ある情報をお届けできるよう準備を進めてまいりますので、引き続きご愛読のほどよろしくお願い申し上げます。

## 代表理事の主な動静

- 1月 5日 (月) 定例会議・推進会議 (当機構の会議)
- 14日 (水) 新年挨拶訪問 (日本旅行 (株)、(株) JTB、ANAあきんど (株)、観光庁、JNTO)
- 19日 (月) 第3回意見交換会 (愛媛県開催)
- 23日 (金) 新年挨拶訪問 (本州四国連絡高速道路 (株))
- 26日 (月) 四国家サポーターズクラブ2025年度総会 ※四国旅客鉄道 (株) 相談役として出席
- 21日 (水) 定例会議・推進会議 (当機構の会議)

## 後援・協賛等

事業名	主催	期間	備考 (公式サイト等)
第18作 「新 鶴姫伝説～鎧に白い花を～」	坊っちゃん劇場	2025年4月29日 (火) ～2026年3月 予定	<a href="https://www.botchan.co.jp/production.html">https://www.botchan.co.jp/production.html</a>

## 2月以降の主な予定表

区分	2月	3月
マーケティング (国内)	ANA誘遊四国キャンペーン2025 (9月～3月)	
マーケティング (国内)	四国観光物産展 (2月7～8日/明石市)	
マーケティング (国際)	Japan Roadshow (2月2日/オーストラリア)  豪州旅行会社向けウェビナー (2月18日/オンライン)	香川県商談会同行 (3月4～7日/ベトナム)  JNTOマーケット研究会 (3月13日/オンライン)
ブランディング	四国「持続可能な観光」 先進地視察 (2月2、3日/小豆島)	四国「持続可能な観光」推進ネットワーク 第12回会議 (2月19日/三好市)  Greater WEST JAPAN連携会議 (3月6日/広島市)  サイクルモードライド (3月7、8日/吹田市)
		理事会・臨時社員総会 (3月24日/高松市)

(一社) 四国ツーリズム創造機構

事業推進本部 ブランディングチーム 神野、藤井

TEL : 087-813-0431 FAX : 087-813-0312

Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>

Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/?hl=ia>



SHIKOKUTOURISM